

会 議 録

会議名 (審議会等名)	相模原市在宅医療・介護連携推進会議 第6回連携体制等に関する部会			
事務局 (担当課)	地域包括ケア推進課 電話042-769-9250(直通) 医療政策課 電話042-769-9230(直通)			
開催日時	令和2年12月15日(火)～24日(木)			
出席者	委員	15人(別紙のとおり)		
	事務局	/		
	その他	/		
公開の可否	可	不可	一部不可	傍聴者数
公開不可・一部不可の場合は、その理由	書面会議のため			
会議次第	<p style="text-align: center;">議 題</p> <p>(1) 地域ケアサポート医によるアウトリーチ(訪問支援)の実施状況について(報告)</p> <p>(2) 在宅医療・介護連携従事者相談窓口の相談状況について(報告)</p> <p>(3) 市在宅医療・介護連携事例等発表会について</p> <p>(4) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第78回九都県市首脳会議(WEB会議)の結果概要について ・高齢者保健福祉計画(案)のパブリックコメントの実施について ・地域包括支援センター運営事業受託予定法人について 			

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(は委員の意見、 は事務局の回答)

(審議を書面等で行った理由)

新型コロナウイルス感染症のまん延を防ぐために、委員等が一堂に会する方法により会議を開催することが困難であったため、書面により部会委員の意見を求め、回答を得ることにより会議の開催に代えることとした。

議 題

(1) 地域ケアサポート医によるアウトリーチ (訪問支援) の実施状況について (報告)

件数が決して多いわけではないことから、事例報告書を各高齢者支援センターに紹介、また地域ケアサポート医の名簿を改めて通知しても良いと思う。

事例の情報共有や制度の利用促進等のために、3月に地域ケアサポート医の皆様と高齢者支援センターの職員等を対象にアウトリーチ検討会の開催を予定している。また、事例集等作成し、積極的に周知に努める。

- 介入事例が全件で3件だったのか。3件だとすると多いのか、少ないのか不明である。アウトリーチの対象となるケースは月何件くらいになるのか。

12月末時点で、事例は全部で3件であった。まだ制度の周知等が足りない部分があるので、引き続き制度周知に努め、該当事例を支援していく。

- 支援拒否のケースへの対応は難しい部分も多いと思うが、とても有用で貴重な支援システムだと思う。今後もこれらの事例のように機能していくことを期待する。
- 受入が難しい対象者に、時間をかけて支援を継続しくことが必要だと思う。継続することは大変で、大きな成果にはならないかもしれないがぜひ継続支援をお願いしたい。

10年以上受診歴のない方を医師に診立ててもらえたなど成果があるものと感じている。引き続き、地域ケアサポート医の協力のもと支援していく。

(2) 在宅医療・介護連携従事者相談窓口の相談状況について (報告)

- 在宅医療・介護連携支援センターと従事者相談窓口の機能役割の違いがよく分からない。相談内容の例示はあるが、これだと相談したい内容が対応可能なものなのかが分かりにくいので、対応可能な項目を明示した方がいいと思う。

在宅医療・介護連携支援センター(市)が在宅医療・介護連携に関する専門的な相談に対応できるよう市医師会に委託して在宅医療・介護連携従事者相談窓口を設置した。連携に関する個別相談であれば、まずは従事者相談窓口にお問い合わせいただければと考えている。その中で、対応できない内容がある場合にはその旨伝えていきたいと思う。

また、従事者相談窓口において対応の難しい課題等については、在宅医療・介護連

携推進会議等で皆様と共有させていただき、対策等を検討させていただければと考えている。

- 従事者相談窓口の対応内容を見ると、適切に対応が来ていると思う。

(3) 市在宅医療・介護連携事例等発表会について

- 昨年同様、対象者、参加人数目安があるが、WEBなので各自ステーション、スタッフに申し込みの案内はした。会場に行く時のように確約をとった方が良かったか。

今回は参加者から直接メールでの申し込みを考えているので、確約や各団体からの名簿の提出は不要である。しかしながら、多くの皆様と多職種の参加をしていただきたいと考えているので、目安の人数にご配慮いただきたい。

(4) その他

- ・ 第78回九都県市首脳会議（WEB会議）の結果概要について

特になし。

- ・ 高齢者保健福祉計画（案）のパブリックコメントの実施について

特になし。

- ・ 地域包括支援センター運営事業受託予定法人について

特になし。

- ・ その他

- 書面会議だと一方的な意見しか言えず、意見交換ができないので、webでのオンライン形式の会議ができるとよい。

書面開催では委員間における意見交換の難しさがあると感じているが、コロナ禍において医療・介護従事者の集合研修につきまちは特に慎重に行っていく必要が今はあると考えている。引き続き、皆様とご相談しながら開催させていただきたい。Webでの開催については、庁内のシステム導入状況を鑑みながら、検討していく。

- 新型コロナウイルスについて、ラフに真剣に話し合える場が必要だと思い、定期的にweb会議を開催している。各職能団体において話し合っているかと思うが、本件は横のつながりが重要だと感じている。何かあれば相談させてほしい。

引き続き、多職種による「顔の見える」関係づくりや情報共有をお願いしたい。

以上

(別紙)

令和2年度 相模原市在宅医療・介護連携推進会議
連携体制等に関する部会 委員名簿

	氏名	所属等	備考	出欠席
	井出 道也	一般社団法人相模原市医師会	会長	出席
	大塚 小百合	一般社団法人相模原市高齢者福祉施設協議会	副会長	出席

	氏名	所属等	備考	出欠席
1	水上 潤哉	一般社団法人相模原市医師会		出席
2	廣瀬 憲一	公益社団法人相模原市病院協会		出席
3	田中 雄一郎	公益社団法人相模原市歯科医師会		出席
4	澤田 弘之	公益社団法人相模原市薬剤師会		出席
5	渡辺 加代子	公益社団法人神奈川県看護協会相模原支部		出席
6	比留間 由美子	相模原市訪問看護ステーション管理者会		出席
7	伊勢田 明子	相模原市医療ソーシャルワーカーの会		出席
8	臼井 意	さがみはら介護支援専門員の会	職務代理	出席
9	日高 明夫	一般社団法人相模原市高齢者福祉施設協議会		出席
10	澤野 将文	相模原市介護老人保健施設協議会		出席
11	矢口 君代	高齢者支援センター（地域包括支援センター）		出席
12	佐藤 聡一郎	一般社団法人相模原市医師会	部会長	出席
13	荒川 雅子	一般社団法人相模原市医師会 （訪問看護ステーション）		出席